



【 卷 末 】



## 平成 26 年度農林水産祭農林水産大臣賞受賞者一覧

受賞種目・品目	表彰行事名	住 所	氏 名
<b>【滋賀県】</b>			
ストレリチア	平成 25 年度滋賀県花き品評会	東近江市	村林 利一 氏
肉牛	第 52 回優秀農家表彰	近江八幡市	橋場 芳明 氏
荒茶	滋賀県茶業コンクール第 38 回荒茶品評会	甲賀市	辻本 新三郎 氏
水産加工品	第 62 回全国水産加工たべもの展	野洲市	株式会社 鮎家
水産加工品	第 31 回滋賀県水産物加工品品評会	大津市	有限会社 松水商店
<b>【京都府】</b>			
パンジー	第 31 回京都府花き品評会	京都市	堀内 眞治 氏
豚枝肉	第 1 回西日本豚枝肉コンクール	南丹市	有限会社 日吉ファーム
かぶせ茶	第 67 回全国茶品評会	舞鶴市	南 範男 氏
玉露	第 67 回全国茶品評会	京田辺市	小林 治 氏
てん茶	第 67 回全国茶品評会	宇治市	山崎 省吾 氏
玉露	第 66 回関西茶品評会	京田辺市	林 昭 氏
てん茶	第 66 回関西茶品評会	宇治市	山崎 省吾 氏
煎茶	第 31 回京都府茶品評会	南山城村	中窪 耕司 氏
てん茶	第 31 回京都府茶品評会	城陽市	菊岡 祐一 氏
茶園	平成 25 年度京都府優良品種茶園品評会	宇治市	吉田 利一 氏
<b>【大阪府】</b>			
水産加工品	第 62 回全国水産加工たべもの展	大阪市	小倉屋株式会社
<b>【兵庫県】</b>			
コロラドトウヒ	第 54 回兵庫県・宝塚鑑賞植物品評会	宝塚市	三好 武三司 氏
カーネーション	第 24 回兵庫県花き品評会	淡路市	安賀 正明 氏
トマト	第 46 回兵庫県ハウストマト立毛品評会	尼崎市	小寺 清隆 氏
生活改善	平成 25 年度農山漁村女性・シニア活動表彰	たつの市	黒田 恵美 氏
和種種牛	第 95 回兵庫県畜産共進会	淡路市	雨谷 薫 氏
肉牛	第 95 回兵庫県畜産共進会	西脇市	飛田 佐代子 氏
乳牛	平成 25 年度兵庫県乳牛共進会	南あわじ市	出口 順也 氏
せん茶	第 54 回兵庫県茶品評会	篠山市	酒井 一行 氏
水産加工品	第 24 回全国水産加工品総合品質審査会	相生市	株式会社 マルト水産
地域活性化	第 19 回全国青年・女性漁業者交流大会	たつの市	たつの市 室津漁業協同組合女性部
むらづくり	近畿ブロック優良事例(豊かなむらづくり全国表彰事業)	淡路市	生田地域活性協議会

平成 26 年度農林水産祭農林水産大臣賞受賞者一覧（つづき）

受賞種目・品目	表彰行事名	住所	氏名
<b>【奈良県】</b>			
白ネギ	第 42 回農林産物品評会（奈良県）	五條市	辻本 定 氏
ガーデンシクラメン	平成 25 年度奈良県花き植木品評会	明日香村	平井 茂 氏
小菊	平成 25 年度奈良県花き植木品評会	平群町	石田 真規 氏
なす	平成 25 年度奈良県夏秋なす立毛品評会	奈良市	鈴木 正孝 氏
いちご	平成 25 年度奈良県いちご立毛品評会	奈良市	吉田 敦 氏
柿	平成 25 年度奈良県柿生産改善品評会	五條市	辻本 修彰 氏
乳用牛	第 46 回奈良県乳牛共進会	奈良市	山中 勝弘 氏
茶	平成 25 年度（第 41 回）奈良県茶品評会	奈良市	井ノ倉 光博 氏
普通煎茶	第 66 回関西茶品評会	奈良市	井ノ倉 光博 氏
茶園	平成 25 年度奈良県茶園品評会（第 40 回）	奈良市	筒井 哲彦 氏
茶審査技術	第 30 回全国茶生産青年茶審査技術競技会	奈良市	久保田 清徳 氏
素材ヒノキ	奈良県林材まつり木材展	吉野町	坂本 隆平 氏
素材ヒノキ	奈良県林材まつり木材展	五條市	株式会社 玉 木材
金魚	第 94 回金魚品評会	大和郡山市	森川 雅之 氏
<b>【和歌山県】</b>			
かんきつ	第 15 回全国果樹技術・経営コンクール	海南市	ながみね農業協同組合下津柑橘部会
むらづくり	近畿ブロック優良事例（豊かなむらづくり全国表彰事業）	紀の川市	ともぶち地域活性化実行委員会

資料：（公財）日本農林漁業振興会 平成 26 年度（第 53 回）農林水産祭「栄えの受賞に輝く」

参考資料（一覧）

- 表 1 農業振興地域、農用地区域の指定状況（近畿）
  - 表 2 用途別農地転用面積（近畿）
  - 表 3 近畿管内における国営事業の実施状況
  - 表 4 土地改良区の設立状況
  - 表 5 農地・水保全管理支払交付金の実施状況（平成 26 年度）
  - 表 6 就農支援資金の貸付額の推移（近畿）
  - 表 7 日本政策金融公庫資金の貸付状況（近畿）
  - 表 8 農業近代化資金の利子補給承認状況（近畿）
  - 表 9 総合農協数の推移
  - 表 10 農業委員会の設置状況（近畿）
  - 表 11 選挙選任別農業委員数
  - 表 12 農業委員の構成
  - 表 13 平成 26 年産水稲の生産状況
  - 表 14 水稲うるち玄米の検査数量及び等級比率
  - 表 15 水稲うるち玄米 1 等比率の推移
  - 表 16 普通小麦の検査数量及び等級比率
  - 表 17 大豆の生産状況の推移
  - 表 18 指定野菜（11 品目）の作付面積の推移（近畿）
  - 表 19 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移
  - 表 20 生乳生産量と処理量
  - 表 21 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移
  - 表 22 豚の飼養戸数・頭数の推移
  - 表 23 採卵鶏の飼養戸数・羽数の推移
  - 表 24 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移
  - 表 25 飼料作物作付面積
- 近畿農政局の機構図（平成 27 年 3 月 1 日現在）

表1 農業振興地域、農用地区域の指定状況（近畿）

（単位：千 ha）

区 分	農業振興地域						農用地区域 設定率 (B/A)	
	総面積	うち現況農用地(A)			農用地区域			
		前年差	総面積	うち現況農用地(B)	前年差			
平成16年度	697.0	248.4	▲ 1.0	202.2	196.3	▲ 0.5	79.0%	
17年度	697.0	248.3	▲ 0.1	202.3	196.3	0.0	79.0%	
18年度	696.8	248.4	0.0	201.5	196.2	▲ 0.1	79.0%	
19年度	696.7	248.1	▲ 0.2	201.2	195.8	▲ 0.4	78.9%	
20年度	696.7	248.6	0.4	200.5	195.1	▲ 0.6	78.5%	
21年度	697.0	247.5	▲ 1.0	200.7	194.9	▲ 0.3	78.7%	
22年度	696.9	243.0	▲ 4.6	200.6	192.1	▲ 2.7	79.1%	
23年度	696.7	242.5	▲ 0.5	200.5	192.0	▲ 0.1	79.2%	
24年度	696.4	242.2	▲ 0.3	200.1	191.8	▲ 0.2	79.2%	
25年度	696.2	243.0	0.8	200.7	192.1	0.3	79.0%	
府 県 別	滋 賀	107.5	58.4	1.0	54.1	52.0	0.6	89.0%
	京 都	130.2	31.2	▲ 0.1	25.2	23.8	▲ 0.1	76.1%
	大 阪	32.5	9.6	0.1	5.0	4.6	0.0	48.5%
	兵 庫	180.1	81.5	▲ 0.1	66.0	63.6	▲ 0.1	78.0%
	奈 良	72.1	24.2	0.0	18.0	16.5	0.0	68.1%
	和歌山	173.7	38.1	▲ 0.1	32.4	31.6	▲ 0.1	82.9%

料：近畿農政局農村計画部農村振興課調べ

注：1) 12月1日現在の数値(ただし平成17年度以前は各年3月31日現在の数値)

2) 数値は四捨五入の関係で計が一致しない場合がある

表2 用途別農地転用面積（近畿）

区 分	4年	20年	21年	22年	23年	24年	
用 途 別 転 用	住宅用地	678.6	358.2	298.1	272.7	297.4	326.5
	公的施設用地	333.6	102.8	139.0	78.2	87.1	75.1
	工鉱業用地	303.0	17.8	11.2	11.4	9.9	18.4
	商業サービス等用地	454.8	80.2	56.2	54.3	43.9	55.2
	その他の業務用地	520.0	386.8	263.8	230.4	245.3	285.8
	植林	160.0	35.0	26.3	29.2	29.5	46.1
	その他	311.7	47.1	51.2	35.4	76.2	63.3
近畿計	2,761.7	1,027.9	845.7	711.5	789.1	870.4	
(参考) 全国	34,580.6	15,820.0	13,668.8	12,261.9	11,280.8	11,986.0	

資料：農林水産省「農地の移動と転用」（土地管理情報収集分析調査結果）

H22からは「農地の権利移動・賃借等調査結果」である。

表3 近畿管内における国営事業の実施状況

区分	地区名	実施期間 (年度)	受益 面積 (ha)	総事業費 (26年度) (百万円)	25年度末 進捗状況 (%)	26年度 予算額 (百万円)
滋賀	日野川 (国営施設機能保全事業)	平成 25～34	4,929	3,400	7.8	264
	湖東平野 (国営かんがい排水事業)	平成 26～34	6,877	25,000	57.3	253
京都	亀岡中部 (国営緊急農地再編整備事業)	平成 26～35	444	15,000	0.0	220
兵庫	東播用水二期 (国営かんがい排水事業)	平成 25～33	7,313	17,430	3.0	1,759
	加古川水系 (広域農業水利施設総合管理事業)	平成 2～	15,073	-	-	830
奈良 ・ 和歌山	第二十津川紀の川 (国営かんがい排水事業)	平成 11～27	11,723	21,371	95.7	781
	大和紀伊平野 (一期) (国営農業用水再編対策事業)	平成 13～28	12,359	18,990	92.6	584
	大和紀伊平野 (二期) (国営農業用水再編対策事業)	平成 15～28	12,359	62,110	85.7	4,311
	十津川紀の川 (直轄管理事業)	昭和 58～	11,723	-	-	461
和歌山	和歌山平野 (一期) (国営総合農地防災事業)	平成 26～40	4,306	28,500	0.0	250

資料：近畿農政局作成

注：1) 東播用水二期、第二十津川紀の川、大和紀伊平野は受託費を含む。

2) 受益面積、総事業費は計画変更ベース。H26 予算額は当初予算ベース。

3) 加古川水系、十津川紀の川は、他目的使用料等を含む。

表 4 土地改良区の設立状況

区 分	地区数	平均面積 (ha)	平均組合員数 (人)
滋賀	116	453	715
京都	74	225	531
大阪	81	62	260
兵庫	291	162	349
奈良	87	191	473
和歌山	64	182	472
近畿計	713	210	443
全国計	4,795	546	773

資料：農林水産省「土地改良区設立状況等調査」（平成 26 年 3 月 31 日現在）

表 5 農地・水保全管理支払交付金の実施状況（平成 26 年度）

項目	農振農用地 面積 (ha) ①	取組面積		活動組織数		共同活動 支援の割合 (%) (②/①)	向上活動 支援の割合 (%) (③/①)
		共同活動 支援 (ha) ②	向上活動 支援 (ha) ③	共同活動 支援 (組織)	向上活動 支援 (組織)		
全 国							
近 畿	189,100	112,629	59,923	3,669	2,160	60	32
滋 賀	51,600	36,563	4,762	824	123	71	9
京 都	23,400	15,113	13,260	583	518	65	57
大 阪	4,600	1,205	0	12	0	26	0
兵 庫	62,900	48,820	35,622	1,866	1,307	78	57
奈 良	16,000	4,223	3,097	156	112	26	19
和 歌 山	30,600	6,705	3,182	228	100	22	10

資料：農振農用地面積は、「平成 25 年農用地区域内の農地面積」（農林水産省農村振興局調べ）  
に農用地区域内の採草放牧地面積を加えた面積  
農振農用地面積以外は、近畿農政局調べ（平成 27 年 1 月 31 日現在）



表6 就農支援資金の貸付額の推移（近畿）

（単位：千円、％）

区 分	平成 21 年度	22	23	24	25
就農研修資金	26,100	22,200	23,400	27,150	46,800
就農準備資金	0	0	2,000	4,000	0
就農施設等資金	195,424	136,993	150,564	150,232	169,390
合 計	221,524	159,193	175,964	181,382	216,190
対前年度増減率（％）	83.0	△28.1	10.5	3.1	19.2
全国の貸付額	4,007,610	3,107,443	3,270,873	3,408,532	3,252,680
全国に占める割合（％）	5.5	5.1	5.4	5.3	6.6

資料：農林水産省経営局調べ

注：四捨五入の関係で、内訳と一致しない場合がある。

表7 日本政策金融公庫資金の貸付状況（近畿）

（単位：百万円、％）

区 分	平成 22 年度	23	24	25	対前年度増減率			
					23	24	25	
農林関係資金	農業経営基盤強化	4,715	5,452	3,755	7,860	15.6	▲ 31.1	109.3
	経営体育成強化	268	142	67	99	▲ 46.8	▲ 52.8	47.8
	振興山村・過疎地域経営改善	—	—	—	—	—	—	—
	農業改良	449	1,831	2,036	53	307.8	11.2	▲ 97.4
	農業基盤整備	220	140	124	283	▲ 30.4	▲ 11.4	128.2
	担い手育成農地集積	210	208	198	115	▲ 1.0	▲ 4.8	▲ 41.9
	農林漁業施設	246	146	29	8	▲ 40.7	▲ 80.1	▲ 72.4
	畜産経営環境調和推進	—	—	—	—	—	—	—
	農林漁業セーフティネット	171	722	979	3,050	322.2	35.6	211.5
	小 計	6,279	8,641	7,188	11,469	38.0	▲ 16.8	59.6
( 全 国 )	175,750	214,533	217,268	230,308	19.7	1.3	6.0	
加工流通関係資金	中山間地域活性化	3,099	1,732	3,509	3,243	▲ 44.1	102.6	▲ 7.6
	特定農産加工	496	113	2,235	3,807	▲ 77.2	1877.9	70.3
	食品産業品質管理高度化促進	—	—	—	—	—	—	—
	水産加工	147	100	—	263	▲ 32.0	—	—
	食品流通改善	705	544	285	50	▲ 22.8	▲ 47.6	▲ 82.5
	食品安定供給施設整備	—	298	—	—	—	—	—
	新規用途事業等	—	—	—	—	—	—	—
	塩業	11	—	—	—	—	—	—
	乳業施設	—	—	—	—	—	—	—
	農業改良	50	161	—	—	—	—	—
小 計	4,508	2,948	6,029	7,363	▲ 33.9	104.5	22.1	
( 全 国 )	45,395	49,641	60,656	62,289	19.3	22.2	2.7	
合 計	10,787	10,787	13,217	18,832	8.1	14.0	42.5	
( 全 国 )	221,145	221,145	277,924	292,597	19.6	5.2	5.3	

資料：日本政策金融公庫調べ

注：1)23年度以前は加工流通関係資金にも農業改良資金が含まれている。

2)四捨五入の関係で、内訳と一致しない場合がある。

表8 農業近代化資金の利子補給承認状況（近畿）

（単位：百万円、％）

区分	平成 22年度	23	24	25	対前年度増減率			
					23	24	25	
個人	建築物造成	199	155	153	297	▲ 22.1	▲ 1.3	94.1
	農機具等取得	250	258	282	262	3.2	9.3	▲7.1
	果樹等植栽育成	—	—	—	—	—	—	—
	家畜購入育成	—	17	—	—	—	—	—
	小土地改良	5	12	1	—	140.0	▲91.7	—
	長期運転資金	—	1	—	1	—	—	—
	大臣特認	—	—	—	—	—	—	—
	セ ッ ト	19	4	—	6	▲ 79.0	—	—
	小 計	473	446	436	566	▲ 5.7	▲ 2.2	29.8
	うち認定農業者向け	448	423	413	555	▲ 5.6	▲ 2.4	34.4
うちその他担い手向け	71	23	18	12	▲ 67.6	▲21.7	▲33.3	
共同利用	建築物造成	328	696	54	87	112.2	▲92.2	61.1
	農機具等取得	2	—	2	4	—	—	100.0
	果樹等植栽育成	—	—	—	—	—	—	—
	家畜購入育成	—	—	—	—	—	—	—
	小土地改良	—	—	—	—	—	—	—
	農村環境整備	—	—	—	—	—	—	—
	セ ッ ト	—	—	—	—	—	—	—
	小 計	330	696	57	91	110.9	▲91.8	59.7
合 計	804	1,142	492	657	42.0	▲56.9	33.5	

資料：近畿農政局調べ

注：四捨五入の関係で、内訳と計が一致しない場合がある。

表9 総合農協数の推移

（単位：組合）

区分	平成22年	23年	24年	25年	26年
滋賀	16	16	16	16	16
京都	5	5	5	5	5
大阪	14	14	14	14	14
兵庫	14	14	14	14	14
奈良	1	1	1	1	1
和歌山	10	10	10	10	10
近畿	60	60	60	60	60

資料：農林水産省「農業協同組合等現在数統計」

注：各年3月31日現在の数値である。

（事業停止している組合を除く。）

表 10 農業委員会の設置状況（近畿）

区 分	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	近畿
総市町村数	19	26	43	41	39	30	198
農業委員会数	19	26	43	40	37	30	195
委員会を設置しなくてもよい市町村数	0	4	18	5	12	3	42
委員会を設置していない市町村数	0	0	0	1	2	0	3

資料：近畿農政局調べ（平成 25 年 10 月 1 日現在）

表 11 選挙選任別農業委員数

区 分		農業委員数合計（人）		選挙委員数（人）		選任委員数（人）				
		うち 女性	うち 認定農業者	うち 女性	うち 認定農業者	うち 女性	うち 認定農業者			
滋賀	平成22年	522	28	80	397	3	68	125	25	12
	25	511	44	91	386	3	71	125	41	20
京都	平成22年	602	37	118	454	3	89	148	34	29
	25	610	49	105	453	6	77	157	43	28
大阪	平成22年	875	18	79	624	3	58	251	15	21
	25	866	25	81	616	6	53	250	19	28
兵庫	平成22年	989	28	90	781	3	78	208	25	12
	25	967	38	70	761	8	55	206	30	15
奈良	平成22年	681	14	53	495	4	40	186	10	13
	25	652	15	49	471	2	38	181	13	11
和歌山	平成22年	629	30	156	451	8	120	178	22	36
	25	625	29	138	448	7	100	177	22	38
近畿	平成22年	4,298	155	576	3,202	24	453	1,096	131	123
	25	4,231	200	534	3,135	32	394	1,096	168	140

資料：近畿農政局調べ（各年 10 月 1 日現在）

表 12 農業委員の構成

区 分		農業委員 会数	全農業委員 数	女性のいる委員 会数		女性委員数（人）	
				会数	全委員会に 占める割合 （%）	数	全委員数に 占める割合 （%）
滋賀	平成22年	19	522	12	63.2	28	5.4
	25	19	511	18	94.7	44	8.6
京都	平成22年	26	602	18	69.2	37	6.1
	25	26	610	23	88.5	49	8.0
大阪	平成22年	43	875	12	27.9	18	2.1
	25	43	866	20	46.5	25	2.9
兵庫	平成22年	40	989	19	47.5	28	2.8
	25	40	967	25	62.5	38	3.9
奈良	平成22年	38	681	11	28.9	14	2.1
	25	37	652	18	48.6	15	2.3
和歌山	平成22年	30	629	16	53.3	30	4.8
	25	30	625	15	50.0	29	4.6
近畿	平成22年	196	4,298	88	44.9	155	3.6
	25	195	4,231	119	61.0	200	4.7

資料：近畿農政局調べ（各年 10 月 1 日現在）

表 13 平成 26 年産水稲の生産状況

区 分	作付面積 (千 ha)	10a 当たり 収 量 (kg)	収穫量 (千 t)	作況 指数	前年産との対比 (%)		
					作 付 面 積	10a 当たり 収 量	収穫量
滋 賀	33.0	502	165.7	97	99	95	94
京 都	15.2	507	77.1	99	98	96	94
大 阪	5.6	495	27.5	100	98	99	97
兵 庫	37.9	487	184.6	97	99	96	95
奈 良	9.1	514	46.6	100	99	98	96
和歌山	7.2	492	35.6	99	98	97	95
近 畿	108.0	497	537.1	98	99	96	95

資料：農林水産省「作物統計」

注：1) 作付面積は、青刈り面積を除いた子実用の作付面積。

2) 四捨五入の関係で内訳と計が一致しない場合がある。

表 14 水稲うるち玄米の検査数量及び等級比率

区 分	検査数量 (t)	等級比率 (%)				
		1等	2等	3等	規格外	
滋賀	平成24年産	103,595	82.3	17.0	0.6	0.1
	25年産	112,150	55.9	42.1	1.7	0.2
	26年産	96,609	50.2	45.9	3.5	0.4
京都	平成24年産	23,405	76.8	21.1	1.8	0.3
	25年産	24,406	62.6	31.8	4.9	0.8
	26年産	22,310	63.3	31.2	5.0	0.5
大阪	平成24年産	3,714	46.1	47.4	6.2	0.3
	25年産	3,394	46.0	46.6	6.7	0.6
	26年産	3,835	52.0	41.0	6.8	0.2
兵庫	平成24年産	63,433	54.8	32.5	5.6	7.1
	25年産	61,038	40.0	41.1	14.5	4.4
	26年産	52,359	65.3	28.6	4.7	1.4
奈良	平成24年産	11,131	93.7	5.7	0.6	0.1
	25年産	11,517	91.1	6.9	1.8	0.1
	26年産	12,912	93.9	5.4	0.7	0.1
和歌山	平成24年産	3,267	23.2	62.5	12.2	2.2
	25年産	3,336	14.5	66.4	16.5	2.5
	26年産	3,599	32.2	58.3	8.5	1.1
近畿	平成24年産	208,545	72.3	22.8	2.5	2.3
	25年産	215,841	53.2	39.2	6.0	1.5
	26年産	191,624	58.5	36.9	3.9	0.7

資料：農林水産省生産局「米の検査結果」

注：1) 各年産とも翌年 10 月 31 日現在 (26 年産は平成 27 年 3 月 31 日現在の速報値)

2) 四捨五入の関係で、内訳と計が一致しない場合がある。

表 15 水稲うるち玄米 1 等級比率の推移

(単位：%)

区分	平成 17 年度	18	19	20	21	22	23	24	25	26
滋 賀	63.2	70.9	62.1	70.1	78.6	39.8	67.6	82.3	55.9	50.2
京 都	62.2	68.8	76.7	76.9	85.0	63.4	79.5	76.8	62.6	63.3
大 阪	73.4	73.7	65.9	56.4	65.4	19.0	52.8	46.1	46.0	52.0
兵 庫	68.2	57.8	64.2	58.7	60.8	23.0	44.4	54.8	40.0	65.3
奈 良	90.3	88.6	90.8	92.8	93.4	14.6	90.9	93.7	91.1	93.9
和歌山	43.2	37.8	33.9	32.2	38.5	20.3	27.2	23.2	14.5	32.2
近 畿	65.7	67.2	65.6	67.6	73.7	35.6	61.6	72.3	53.2	58.5
全 国	75.1	78.4	79.6	80.0	85.1	62.0	80.8	78.4	79.0	81.2

資料：農林水産省「米の検査結果」

注：26 年産は平成 27 年 3 月 31 日現在

表 16 普通小麦の検査数量及び等級比率

区分	年産	検査数量(t)	等級比率 (%)		
			1 等	2 等	規格外
滋賀	平成24年産	19,229	83.0	11.8	5.2
	25年産	17,990	80.5	15.4	4.1
	26年産	20,889	89.9	7.2	3.0
京都	平成24年産	194	43.7	54.9	1.4
	25年産	157	26.3	73.7	-
	26年産	196	22.7	72.5	4.8
大阪	平成24年産	-	-	-	-
	25年産	-	-	-	-
	26年産	-	-	-	-
兵庫	平成24年産	3,946	71.7	24.6	3.7
	25年産	3,789	45.0	52.0	3.0
	26年産	4,307	56.7	40.8	2.4
奈良	平成24年産	208	93.1	6.9	-
	25年産	184	100.0	-	-
	26年産	255	95.4	4.6	0.0
和歌山	平成24年産	-	-	-	-
	25年産	-	-	-	-
	26年産	-	-	-	-
合計	平成24年産	23,577	80.9	14.3	4.9
	25年産	22,119	74.2	21.9	3.9
	26年産	25,646	83.9	13.3	2.9

資料：農林水産省生産局「麦の検査結果」

注：1) 各年産とも翌年 4 月 30 日現在 (26 年産は平成 26 年 12 月 31 日現在の速報値)

2) 四捨五入の関係で、内数と計が一致しない場合がある。

表 17 大豆の生産状況の推移

(単位：ha、t)

区 分		平成22年 産	23	24	25	26
滋賀	作付面積	5,500	5,880	5,700	5,780	6,060
	収穫量	8,530	8,060	8,610	8,440	9,450
京都	作付面積	509	458	451	407	373
	収穫量	403	449	600	379	455
大阪	作付面積	34	24	19	16	15
	収穫量	41	30	25	20	20
兵庫	作付面積	2,720	2,690	2,700	2,720	2,700
	収穫量	2,450	2,580	3,020	2,580	3,320
奈良	作付面積	207	195	192	175	173
	収穫量	288	257	294	243	256
和歌山	作付面積	56	43	36	36	33
	収穫量	63	46	42	36	43
近畿	作付面積	9,020	9,290	9,100	9,130	9,350
	収穫量	11,800	11,400	12,600	11,700	13,500
全国	作付面積	137,700	136,700	131,100	128,800	131,600
	収穫量	222,500	218,800	235,900	199,900	231,700

資料：農林水産省「作物統計」

注：四捨五入の関係で内訳と計が一致しない場合がある。

表 18 指定野菜（にんじん、レタス、ピーマンを除く 11 品目）の作付面積の推移（近畿）

(単位：ha、%)

	20 (A)	21	22	23	24 (B)	25 (C)	対5年前 (C) / (A)	対前年 (C) / (B)
だいこん	1,320	1,300	1,270	1,260	1,220	1,210	92	99
ばれいしょ	1,170	1,160	1,150	1,120	1,110	1,090	93	98
さといも	617	608	595	587	590	585	95	99
はくさい	1,080	1,050	1,030	1,030	1,040	1,040	96	100
キャベツ	2,030	1,970	1,940	1,900	1,870	1,850	91	99
ほうれんそう	1,400	1,380	1,330	1,300	1,290	1,280	91	99
ねぎ	1,200	1,200	1,180	1,210	1,180	1,190	99	101
たまねぎ	2,340	2,250	2,160	2,210	2,240	2,210	94	99
きゅうり	723	712	696	676	672	667	92	99
なす	911	893	871	850	842	839	92	100
トマト	830	826	813	804	781	782	94	100
近畿計(11品目)	13,621	13,349	13,035	12,947	12,835	12,743	94	99
全国計(11品目)	292,300	290,100	287,500	284,500	284,160	281,100	96	99

資料：農林水産省「野菜生産出荷統計」

注：1)22年産以外は、主産県調査のため、全国値は主産県調査結果を基に推計したものである。

2)近畿計及び全国計については、品目ごとのデータを積み上げた値である。

表 19 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移

(単位：戸、頭、%)

区 分		平成 22 年	23	24	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼養戸数	812	761	709	666	636	▲ 4.5
	飼養頭数	35,700	33,800	32,600	31,200	29,700	▲ 4.8
	1戸当たり 飼養頭数	44.0	44.4	46.0	46.8	46.7	▲ 0.2
全 国	飼養戸数	21,900	21,000	20,100	19,400	18,600	▲ 4.1
	飼養頭数 (千)	1,484	1,467	1,449	1,423	1,395	▲ 2.0
	1戸当たり 飼養頭数	67.8	69.9	72.1	73.4	75.0	2.2

資料：農林水産省「畜産統計」(各年2月1日現在)

表 20 生乳生産量と処理量(近畿)

(単位：千 t、%)

区 分		平成 21 年	22	23	24	25	対前年 増減率
生乳生産量		225	216	203	202	194	▲4.0
生乳処理量		517	491	491	488	469	▲3.9
	牛乳等向け	493	469	467	467	451	▲3.4
	乳製品向け	21.5	20.8	22.4	19.7	16.7	▲15.2

資料：農林水産省「牛乳乳製品統計」

表 21 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

(単位：戸、頭、%)

区 分		平成 22 年	23	24	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼養戸数	2,290	2,190	2,040	1,940	1,820	▲ 6.2
	飼養頭数	91,400	88,100	88,000	85,600	82,900	▲ 3.2
	うち子取り用 めす頭数	18,800	18,900	18,800	18,600	18,700	0.5
	1戸当たり飼養頭数	39.9	40.2	43.1	44.1	45.5	3.2
全 国	飼養戸数(千)	74.4	69.6	65.2	61.3	57.5	▲ 6.2
	飼養頭数(千)	2,892	2,763	2,723	2,642	2,567	▲ 2.8
	うち子取り用 めす頭数	683,900	667,900	642,200	618,400	595,200	▲ 3.7
	1戸当たり飼養頭数	38.9	39.7	41.8	43.1	44.6	3.5

資料：農林水産省「畜産統計」(各年2月1日現在)

表 22 豚の飼養戸数・頭数の推移

(単位：戸、頭、%)

区 分		平成 21 年	23	24	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼養戸数	102	102	95	87	85	▲2.3
	飼養頭数	66,000	65,400	61,800	58,300	58,600	0.5
	1戸当たり飼養頭数	647	641	651	670	689	2.8
全 国	飼養戸数	6,890	6,010	5,840	5,570	5,270	▲5.4
	飼養頭数(千)	9,899	9,768	9,735	9,685	9,537	▲1.5
	1戸当たり飼養頭数	1,437	1,625	1,667	1,739	1,810	4.1

資料：農林水産省「畜産統計」(各年2月1日現在)

注：22年については、農林業センサス実施年のため調査を休止。



表 23 採卵鶏の飼養羽数・頭数の推移

(単位：戸、千羽、%)

区 分		平成 21 年	23	24	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼養戸数	260	242	226	208	191	▲8.2
	飼養羽数	7,841	7,599	7,639	7,088	7,268	2.5
	1 戸当たり飼養羽数	30.2	31.4	33.8	34.1	38.1	11.7
全 国	飼養戸数	3,110	2,930	2,810	2,650	2,560	▲3.4
	飼養羽数	139,910	137,352	135,477	133,085	133,506	0.3
	1 戸当たり飼養羽数	45.0	46.9	48.2	50.2	52.2	4.0

資料：農林水産省「畜産統計」（各年 2 月 1 日現在）

注：1) 飼養戸数は種鶏のみ及び成鶏めす 1,000 羽未満の飼養を除いたものである。

2) 飼養羽数は成鶏めす羽数のみである。

3) 22 年については、農林業センサス実施年のため調査を休止。

表 24 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移

(単位：戸、千羽、%)

区 分		平成 19 年	20	21	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼養戸数	209	189	192	119	109	▲8.4
	飼養羽数	5,013	5,100	5,270	3,869	3,587	▲7.3
	1 戸当たり飼養羽数	24.0	27.0	27.4	32.5	32.9	1.2
全 国	飼養戸数	2,583	2,456	2,392	2,420	2,380	▲1.7
	飼養羽数	105,287	102,987	107,141	131,624	135,747	3.1
	1 戸当たり飼養羽数	40.8	41.9	44.8	54.4	57.0	4.8

資料：(～平成 21 年) 農林水産省「畜産物流通統計」

(平成 25 年～) 農林水産省「畜産統計」（各年 2 月 1 日現在）

表 25 飼料作物作付面積

(単位：ha、%)

区 分		平成 22 年	23	24	25	26	対前年 増減率
近 畿	飼料作物作付面積	3,570	4,220	4,460	4,000	4,290	7.3
	うち						
	牧草	1,430	1,480	1,470	1,410	1,400	▲ 0.7
	ソルゴー	1,200	1,140	1,110	1,090	1,100	0.9
	その他	940	1,600	1,880	1,500	1,790	19.3
全 国	飼料作物作付面積	911,400	933,000	931,600	915,100	924,300	1.0

資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

注：「その他」は、飼料作物作付面積合計から牧草及びソルゴーを除いた数値とした。

近畿農政局の機構図（平成 27 年 3 月 1 日現在）

